

児童生徒の情報活用能力とは

四日市市教育委員会 教育支援課

「情報活用能力」とは「情報及び情報手段を主体的に選択し、活用していくための個人の基礎的な資質」のこと。この能力は、児童生徒の「生きる力」の重要な要素として、特定の教科だけでなく、すべての教科・科目などの学校の教育活動全体を通じて育成される。

情報教育の目標の3観点

情報教育の目標は次の3つの観点に整理される。これら3つの観点は独立したものではなく、これらを相互に関連付けて、バランスよく身に着けることが重用である。

A 情報活用の実践力

課題や目的に応じた情報手段の適切な活用することを含めて、必要な情報を主体的に収集・判断・表現・処理・創造し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できる能力。

B 情報の科学的な理解

情報活用の基礎となる情報手段の特性の理解と、情報を適切に扱ったり、自らの情報活用を評価・改善するための基礎的な理論や方法の理解。

C 情報社会に参画する態度

社会生活の中で情報や情報技術が果たしている役割や及ぼしている影響を理解し、情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度。

【小・中学校及び高等学校において身につけたい情報活用能力の概要】

(「教育の情報化の手引き」より引用)

学習指導要領 目標の3観点	小学校	中学校	高等学校
A 情報活用の実践力	<p>基本的な操作</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の入力・電子ファイルの保存・整理 インターネットの閲覧・電子メールの送受信 など <p>情報手段の適切な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な方法で文字や画像などの情報を収集して調べたり比較したりする 文章を編集したり図表を作成したりする 調べたものをまとめたり発表したりする ICTを使って交流する 	<p>情報手段の適切かつ主体的、積極的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題を解決するために自ら効果的な情報手段を選んで必要な情報を収集する 様々な情報源から収集した情報を比較し必要とする情報や信頼できる情報を選び取る ICTを用いて情報の処理の仕方を工夫する 自分の考えなどが伝わりやすいように表現を工夫して発表したり情報を発信する など 	<p>情報手段の適切かつ実践的、主体的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 直面する課題や目的に適した情報手段を主体的に選択する 自ら課題を設定して課題の解決に必要な情報を判断し、適切な情報手段を選択して情報を収集する 収集した情報の客観性・信頼性について考察する 考察の結果を踏まえて、様々な情報を結び付けて多面的に分析・整理したり新たな情報を創造したり発信したりする 相手や目的に応じて情報の特性をとらえて効果的に表現する
B 情報の科学的な理解	<p>情報手段の特性と情報活用の評価・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> コンピュータなどの各部の名称や基本的な役割、インターネットの基本的な特性を理解 情報手段を活用した学習活動の過程や成果を振り返ることを通して、自らの情報活用を評価・改善するための方法等を理解 	<p>情報手段の特性と情報活用の評価・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> コンピュータの構成と基本的な情報処理の仕組み、情報通信ネットワークの構成、メディアの特徴と利用方法等、コンピュータを利用した計測・制御の基本的な仕組みを理解 情報手段を活用した学習活動の過程や成果を振り返ることを通して、自らの情報活用を評価・改善するための方法等を理解 	<p>情報手段の特性と情報活用の評価・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報や情報手段の特性や役割の理解 問題解決において情報や情報手段を実践的に活用するための科学的な見方や考え方として、手順や方法、結果の評価等に関する基本的な理論の理解
C 情報社会に参画する態度	<p>情報モラル</p> <p>(情報社会で適正に活動するための基となる考え方や態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報発信による他人や社会への影響 情報には誤ったものや危険なものがあること 健康を害するような行動 ネットワーク上のルールやマナーを守ることの意味 情報には他者の権利があること など <p>についての考え方や態度</p>	<p>情報モラル</p> <p>(情報社会で適正に活動するための基となる考え方や態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報技術の社会と環境における役割 トラブルに遭遇したときの自主的な解決方法 基礎的な情報セキュリティ対策 健康を害するような行動 ネットワーク利用上の責任 基本的なルールや法律の理解と違法な行為による問題 知的財産種など権利を尊重することの大切さ など <p>についての考え方や態度</p>	<p>情報モラル</p> <p>(情報社会で適正に活動するための基となる考え方や態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 望ましい情報社会を構築する上で必要となる、個人の役割と責任 トラブルに遭遇したときの実践的、主体的な解決方法 情報セキュリティの具体的な対策 心身の健康と望ましい習慣に配慮した情報や情報手段との関わり方 ネットワーク利用時の適切な行動 ルールや法律の内容の理解と違法な行為による個人や社会への影響 情報化の「影」の部分の理解を踏まえた、より良いコミュニケーションや人間関係の形成などについての考え方や態度